

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格 （税込）		
H22/11～H28/7	P120系 P122系 P125系	クラスター体異形ラジオ付車 注1	×	取付不可					
		ワイド2D窓口付車 （オーディオレス） 注2	W2D	RD-Y102DK	 注3	5,500円	注4,5,6,7 23	純正バックカメラ接続アダプター（注12） ● KK-Y301BA [Ⓚ] 6,050円	
			2D	KK-Y55DE [Ⓚ]	 注8	4,400円	注6,7,9,10	 注11 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注12） ● RD-Y202BC 3,850円 ● RD-Y201BC 3,300円 ● RD-Y101BC 3,300円	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) H22/11～H23/10車に全車標準装備で、H23/10～H26/5車にメーカーオプション設定のCD+AM/FMラジオ付車の場合。純正ラジオはクラスター一体の異形ラジオで、ワイド2D窓口クラスターのディーラーオプション設定がないため取付不可。
- (注2) H22/11～H23/10車にメーカーオプション設定で、H23/10以降車に標準のオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケット付）の場合。
- (注3) RD-Y102DKにはダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（28P）が同梱されています。
- (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KJ-Y15P[Ⓟ]（希望小売価格3,850円、税込）も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y102DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル（28P）が同梱されています。
- (注6) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両にアンテナを接続する場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します（この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません）。
- (注7) H22/11～H26/5車にメーカーオプション設定のHDDシンプルナビゲーションシステム付車は除きます（未調査で取付可否は不明です）。
- (注8) KK-Y55DE[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）等が同梱されています。
- (注9) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付で、「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両の場合は、KK-Y40D II[Ⓚ]/KK-Y45D II[Ⓚ]でも取付可能です。
- (注10) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キット KJ-Y15P[Ⓟ]（希望小売価格3,850円、税込）を使用して取付けすることも可能です。
- (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y202ST[Ⓚ]（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y102SC[Ⓟ]（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912IV/RZ722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注12) H26/5以降車にメーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-Y301BA[Ⓚ]ではRCA端子で、RD-Y202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RW722等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-Y201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CW912IV/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-Y101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注23) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y102DKは不要ですが、純正ステアリングリモコンを利用したい場合は、別途 KJ-Y102SC[Ⓟ]（希望小売価格2,200円、税込）の購入が必要となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PR										注記 B	ユニットタイプ						サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740	TS-F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS-C1640S C1640 F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS-F1040SⅡ F1040Ⅱ						TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B	TS-STX710AS
5ドア	Fドア上部 (純正TW部)				◇⑦	◇⑦																
	Fドア	①⑪	×	×	×	◇③⑩	×	×														
	キット 使用	②⑪	✕	✕	□③		□③															
	インナー バッフル	⑤⑪	■⑭	■⑭	■⑧⑭	×⑫	■⑧⑬											○⑮ リアビ ラー部 トリム	○⑮ リアビ ラー部 トリム	○⑮ リアビ ラー部 トリム		
	Rドア	①⑪	×	×	×	◇⑩	×															
	キット 使用	②⑪	✕	✕	□		□															
	インナー バッフル	⑤⑪	■⑭	■⑭	■⑧⑭	×⑫	■⑧⑬															
	Rシェルフ																					

※H22/11～H28/7車のリアドアには、インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS（スパーサー使用）」の取付けが可能です（注⑮参照）。

① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ穴ピッチが変則で大きいスピーカーです。

② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。

③ 純正トゥイーター付車の場合は、純正トゥイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正トゥイーターを使用しない場合には、TS-C1740S・C1740・F1740SⅡ・F1740Ⅱはトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する延長配線加工が必要です。

⑤ インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）/UD-K531（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。

⑦ 純正トゥイーター付車の場合、TS-C1740S・F1740SⅡに同梱のトゥイーターは、スピーカーに付属のトゥイーター用ブラケットを使用して、フロントドア上部の純正トゥイータースペースに取付けが可能です。

⑧ 純正トゥイーター付車の場合は、純正トゥイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正トゥイーターを使用しない場合には、TS-C1740S・C1740はトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する延長配線加工が必要です。

⑩ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。

⑪ 純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

⑫ エッジ・ロール部がグリル裏側に近くなり、クリアランスがとれないため取付不可（リブの切取加工は不向きです）。

⑬ TS-C1640S・C1640のみ取付可で、TS-C1640はトゥイーター部がグリル部の裏側に少し当たる取付けになります。なお、TS-F1640SⅡ・F1640Ⅱはエッジ・ロール部がグリル裏側に近くなり、クリアランスがとれないため取付不可（リブの切取加工は不向きです。また、TS-F1640Ⅱはトゥイーター部も強く当たります）。

⑭ TS-C1740はトゥイーター部がグリル部の裏側に少し当たる取付けになります。また、UD-K621を使用してTS-Z900PRS・V174S・C1740S・C1740を取付ける場合は、スピーカー取付ネジの一部がグリル部の裏側に少し当たる取付けになります。但し、TS-V174S・C1740S・C1740の取付けで車両によって強く当たる場合は、当たる部分のリブの切取加工が必要です。

⑮ リアビーターリムの中間位置に取付可で、トリムの裏側にあるトリム取付用のフックリブの後側にブラケットを取付けます。但し、ブラケットの後側がトリム裏側の棚形状のリブに少ししかかるため、リブを切取る必要があります（なお、トリムの後方寄りには取付強度が弱いため取付不可で、前方寄りにはトリムの取付用フックがあるため取付不可）。

⑯ ディーラーオプション設定のトノカバー（リアシェルフ）へのスピーカーの取付可否は未調査で不明。

⑰ UD-K621使用時は、スピーカー取付ネジの一部がグリル部裏側の円形リブに少し当たる取付けになります。但し、TS-V174S・C1740S・C1740の取付けで車両によって強く当たる場合は、当たる部分のリブの切取加工が必要です。

⑱ トリムのグリル部裏側の円形リブに、スピーカー取付ネジの一部が少し当たる取付けになります（リブの切取加工は不要です）。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクタ使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	✕	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
①	取付可（鉄板加工が必要）	⬇	取付可（スピーカーに付属のスパーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。